



## 【2026年3月 Digital Textile Conference 開催記録】

2026年3月26日(木)、新宿の文化学園大学7階 C071 教室にて、「創造と製造の融合が拓く デジタルテキスタイル新時代」をテーマに、コンファレンスを開催した。関係者を含め93名にて、ディスカッションや名刺交換を行い、盛況のうちに、無事終えることができた。



講演会場 と SNS 告知用ポスター



サンプル展示会場と見学の様子

<第一講～第三講の講演会概略>



JUKI 社 東海講師

ペーパーパレード社 守田講師

京セラ社 谷口講師

- 第一講「現代の縫製工場が抱える問題を IoT はどのように解決できるか？」  
講師：JUKI 株式会社 スマートソリューション営業部 東海裕介

JUKI 社は工業用ミシン事業を中核とし、海外売上比率が 80%以上を占めるグローバル企業である。本講演ではまず、縫製工場における各工程について、実務に即した形で分かりやすく解説がなされた。続いて、世界各国の縫製工場における賃金水準や特徴について、グローバルな視点から縫製産業の現状が共有された。さらに、縫製機器における最新技術として、脱技能化を促進するデジタルミシンやテンプレート縫製、中国の新鋭企業が開発した世界初の AI 搭載ミシンについて実際の動画を用いながら具体的な活用イメージとともに紹介された。加えて、生産管理システム「JaNets」、ミシン点検システム「ShuHaRi」によるスマートファクトリー化の取り組みについても解説がなされ、縫製現場のデジタル化の進展が示された。

- 第二講 「グラフィックデザイナーはサステナビリティに何ができるのか」

講師：株式会社ペーパーパレード

共同代表 クリエイティブディレクター 守田篤史

共同代表 タイプデザイナー 和田由里子

ペーパーパレード社は、デザインの力を活用して社会課題に向き合うデザインファームであり、都市における素材循環を目指す「都市型サーキュラー」に取り組んでいる。屋外広告(OOH)における「役割寿命」と「素材寿命」の乖離という課題に対し、同社は、知的財産権を隠蔽する「シークレット地紋」技術を開発し、OOH 素材の再利用を可能とした。さらに、地紋生成を効率化する「地紋ジェネレーター」によりビジネスモデル特許を取得した。また、同技術は地域産業との連携にも展開され、ネオクロマト技術と越前和紙の紋紙技法との融合や、能登の椅子再生、山形のルームシューズなどへの応用が進められている。

### ●第三講 「捺染インクジェットプリンタ FOREARTH のコンセプトと販売促進活動の実績」

講師：京セラドキュメントソリューションズ株式会社 CIPS 事業部

副事業部長 谷口昌

京セラドキュメントソリューションズ社は、170 以上の国と地域に製品・サービスを展開するグローバル企業であり、デジタルテキスタイルプリントにおいて高いシェアを有するインクジェットヘッドメーカーである。同社は、アパレル産業が抱える環境負荷や排水問題を解決するため、2023 年にテキスタイルプリンタ「FOREARTH」を発表した。同プリンタは、前処理液、顔料インク「Picfy」、後処理液を一体で吐出する機構により、水の使用を極限まで低減し、かつ生地ของ柔らかな風合いを維持しつつ多様な素材へのプリントを可能とした。さらに、ファッションブランドとの協業によるパリコレクションの様子や、和歌山染工への導入事例などの最新情報も紹介された。

### ●第四講 「サンプル展示、出展社講演」

下記3～7社のショートプレゼンテーション後に、サンプル見学を行った。

1	(株)ペーパーパレード	アップサイクル製品、生地見本
2	京セラドキュメントソリューションズ(株)	FOREARTH のプリント生地サンプル
3	(株)ストラタシス・ジャパン丸紅情報システムズ(株)	布の上に立体を直接造形・UV 硬化樹脂でフルカラー & 透明表現した 3D プリントサンプル
4	(株)松井色素化学工業所	DTF プリンタ用 PET→紙に変更した DTF 転写マークおよび DTF プリンタを使用した新ビジネス Fanvas
5	理想科学工業(株)	DTG(Ri4000)、DTF、DTS(スクリーン)のプリント T シャツ
6	エプソン販売(株)	MonnaLisa 顔料プリント製品
7	(一社)日本アダプティブファッション協会	衣類、キーホルダー、ポストカード
8	コニカミノルタ(株)	顔料インク ViROBE のプリントサンプル

各社のサンプル展示ブースの様子



●第五講 「パネルディスカッション」

テーマ:「創造と製造の融合が拓く デジタルテキスタイル新時代」

～ 縫製・デザイン・テキスタイルプリントの最前線から

ファッション製造の未来を予測してみる～

\*ファシリテーター

MASATO YAMAGUCHI DESIGN OFFICE(運営委員) 山口 大人

\*パネリスト

JUKI 株式会社 東海裕介、佐々木哲

株式会社ペーパーパレード 守田篤史、和田由里子

京セラドキュメントソリューションズ株式会社 谷口昌



パネルディスカッションの様子

●交流会



文化学園大学1F 食堂にて

FIN